

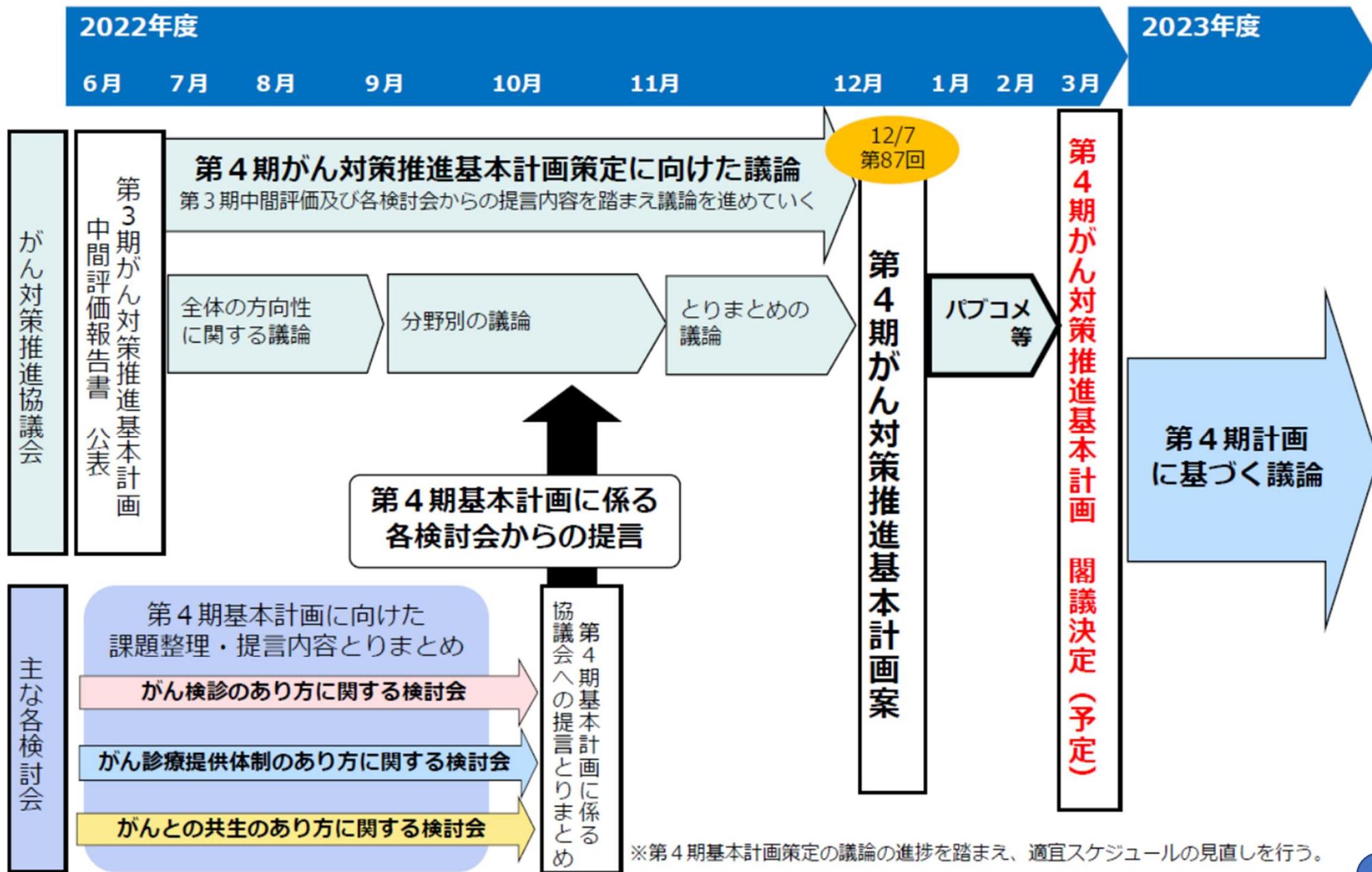


第4期千葉県がん対策推進計画 について



令和5年3月
健康づくり支援課がん対策班

がん対策推進基本計画の見直しに向けたスケジュール(案)



第3期がん対策推進基本計画の概要

第1 全体目標

「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんの克服を目指す。」

①科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 ②患者本位のがん医療の実現 ③尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

第2 分野別施策

1. がん予防

- (1)がんの1次予防
- (2)がんの早期発見、がん検診
(2次予防)

2. がん医療の充実

- (1)がんゲノム医療
- (2)がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、免疫療法
- (3)チーム医療
- (4)がんのリハビリテーション
- (5)支持療法
- (6)希少がん、難治性がん
(それぞれのがんの特性に応じた対策)
- (7)小児がん、AYA(※)世代のがん、高齢者のがん
(※)Adolescent and Young Adult: 思春期と若年成人
- (8)病理診断
- (9)がん登録
- (10)医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組

3. がんとの共生

- (1)がんと診断された時からの緩和ケア
- (2)相談支援、情報提供
- (3)社会連携に基づくがん対策・がん患者支援
- (4)がん患者等の就労を含めた社会的な問題
- (5)ライフステージに応じたがん対策

4. これらを支える基盤の整備

- (1)がん研究
- (2)人材育成
- (3)がん教育、普及啓発

第3 がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

- 1. 関係者等の連携協力の更なる強化
- 2. 都道府県による計画の策定
- 3. がん患者を含めた国民の努力
- 4. 患者団体等との協力
- 5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化
- 6. 目標の達成状況の把握
- 7. 基本計画の見直し

第1. 全体目標及び分野別目 / 第2. 分野別施策

※赤字は新規・変更箇所

全体目標：「誰もが**がんとともに自分らしく生きられる**よう、全ての国民でがんの克服を目指す。」

「がん予防」分野の分野別目標

がんを知り、がんを予防することで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す

「がん医療」分野の分野別目標

適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

「がんとの共生」分野の分野別目標

がんになっても自分らしく生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

1. がん予防

- (1) がんの一次予防
 - ①生活習慣について
 - ②感染症対策について
- (2) がんの二次予防（がん検診）
 - ①受診率向上対策について
 - ②がん検診の精度管理等について
 - ③科学的根拠に基づくがん検診の実施について

2. がん医療

- (1) がん医療提供体制等
 - ①医療提供体制の均てん化・集約化について
 - ②がんゲノム医療について
 - ③手術療法・放射線療法・薬物療法について
 - ④チーム医療の推進について
 - ⑤がんのリハビリテーションについて
 - ⑥支持療法の推進について
 - ⑦**がんと診断された時からの緩和ケアの推進**
 - ⑧妊孕性温存療法について
- (2) 希少がん及び難治性がん対策
- (3) **小児がん及びAYA世代のがん対策**
- (4) **高齢者のがん対策**
- (5) **新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装**

3. がんとの共生

- (1) 相談支援及び情報提供
 - ①相談支援について
 - ②情報提供について
- (2) 社会連携に基づくがん対策
- (3) **がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）**
 - ①就労支援について
 - ②**アピアランスケア**について
 - ③がん診断後の自殺対策について
 - ④その他の社会的な問題について
- (4) ライフステージに応じた**療養生活への支援**
 - ①小児・AYA世代について
 - ②高齢者について

4. これを支える基盤

- (1) **全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なる**がん研究の推進
- (2) 人材育成の強化
- (3) がん教育及びがんに関する知識の普及啓発
- (4) **がん登録の利用の推進**
- (5) **患者・市民参画の推進**
- (6) **デジタル化の推進**

第3. がん対策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

1. 関係者等の連携協力の更なる強化
2. **感染症のまん延や災害等を見据えた対策**
3. 都道府県による計画の策定
4. がん患者を含めた国民の努力
5. 必要な財政措置の実施と予算の効率化・重点化
6. 目標の達成状況の把握
7. 基本計画の見直し

分野別施策「1. がん予防」「2. がん医療」「3. がんとの共生」の3本の柱及び「4. これらを支える基盤」は引き続き重要な視点であるため維持しつつ、各分野の項目を以下の通り見直した。

1.がん予防

- 「がん検診受診率」の目標を**50%**から**60%**に引き上げ

2.がん医療

- 「緩和ケア」について、すべての医療従事者が診断時から治療と併せて取り組むべきとの趣旨から、「がんとの共生」から「**がん医療**」に位置づけを変更
- 「**小児がん・AYA世代のがん対策**」と「**高齢者のがん対策**」を別項目とした。
- 新たな診断技術・治療法へのアクセス確保の観点から、新たな医療技術の「**速やかな医療実装**」に関する取組を新規追加

3. がんとの共生

- 取組を強化する項目として「**アピアランスケア**」を独立して記載
- 「ライフステージに応じたがん対策」を
「ライフステージに応じた**療養生活への支援**」に変更



4. これらを支える基盤

- 「がん登録の利活用の推進」を「がん医療」から「**これらを支える基盤**」に位置づけを変更
- 「**患者・市民参画の推進**」や「**デジタル化の推進**」を新規追加
- 臨床情報と**全ゲノム解析**の結果等の情報により、「新たな予防・早期発見法等の開発を含めた**患者還元**や、がんや難病に係る**研究・創薬への利活用等を推進する。**」旨記載

第4期千葉県がん対策推進計画の策定について

国の第4次基本計画を基本としながら、千葉県におけるがん医療の提供の状況等を踏まえ、千葉県の第4次計画を策定する。

- 第4期国計画の見直しのポイントも含めた県計画に盛り込むべき内容の検討
- 最終的に目指す目標に向けた道筋を体系的に図示化したロジックモデルを活かした、分野ごとの目標項目の設定
- 県民に対するパブリックコメントや関係機関への意見聴取の実施



第4期千葉県がん対策推進計画の策定スケジュール

※詳細のスケジュール(案)は、資料1-2のとおり

時 期		策 定 作 業
令和5年	4~6月	計画骨子案の作成
	6月	各部会の開催(計画骨子案の検討)
	7月中旬	審議会の開催(計画骨子案の決定)
	7~10月	素案の作成
	11月上旬	各部会の開催(計画素案の検討)
	11月中旬	審議会の開催(計画素案の決定)
令和6年	12月~1月	パブリックコメントの実施
		関係団体への意見照会
	2月~3月	計画案の作成
	3月中旬	審議会の開催(計画案の決定)
	3月下旬	計画の決定